



## 災害のこといっぱいわかったね 放課後子ども対策事業「SANSAN防災教室」

令和2年4月から開始した「放課後子ども対策事業」で、2月26日に防災教室を開催しました。下校後「ふれあい交流センターくまいし館」に集まった小学1年生から5年生の19名が参加し、災害の種類や災害ごとの避難場所の確認を行ったほか、避難所での行動などについて学習しました。

動画で地震や津波についての基礎知識を学習した後、町の防災担当者と授業中に地震が起きた場合の危険性を理科室や音楽室など教室ごとにイラストを用いて一緒に考えました。

また、災害時の避難所を想定し、段ボールベッドやファミリールームなどの組み立てや片付けを体験しました。

最後に町の防災士から「避難所へ避難してくるほとんどの方が、段ボールベッドなどの組み立て方が分からないので、災害の際には皆さんが積極的に組み立て方を教えてほしい」と話していました。

参加した児童からは「津波の速度などとても良い勉強になった。段ボールベッドは組み立てが少し大変だけど寝心地は想像以上に良かった」と感想を話していました。



## 八雲町の産業活性化を応援！ 企業版ふるさと納税の 贈呈式が行われました

3月19日に「企業版ふるさと納税」の寄附金贈呈式が行われました。

寄附金は、「産業を活性化し、働く人をつくる事業」に活用させていただき、地域経済の更なる活性化を図ります。



有限会社水野板金工業所（本社 森町）

## 世界中がブルーにライトアップ！ ライト・イット・アップ・ ブルーキャンペーンに参加

4月2日に世界中をブルーにライトアップするキャンペーンに八雲町も参加を表明しました。

本キャンペーンはオーティズム（自閉スペクトラム症）のある人々を理解し社会の中で支えることを目的に行われるもので、オーティズムのある子どもたちが社会の中でのびのびと学び成長し、すべての人々が笑顔で暮らしていくことを目標としています。

